

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

- ① 一括質問一括答弁方式
- ② 一問一答方式

質問件名 ジェンダーギャップを解消し働き方、働く環境を整えよう

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

ジェンダーギャップの問題は女性活躍や働き方改革にとどまらず、人権の問題でもあります。小平市では2022年3月に男女共同参画宣言都市こいだいを宣言し、男女共同参画社会を実現するために様々な取組を行っています。庁内では男性職員の育児参加休暇の取得が80%を超えるなど成果も見えてきてはいますが道半ばです。

男女共同参画の視点から働き方、働く環境を見直し、一人一人がいきいきとやりがいをもって働くことができる小平であるよう以下質問します。

- 1、第四次小平市男女共同参画推進計画では基本目標Ⅲ施策1の中で重点項目 4 として固定的役割分担意識、無意識の思い込みの解消が記されています。これまでの具体的な取組内容と今後どのように取り組むかお示ください。
- 2、第五次小平市男女共同参画推進計画策定において、市民意見をどのように収集しますか。ワークショップの開催や専門家のアドバイスを受けることについての見解をお示ください。
- 3、男女共同参画を推進する意義と必要性、そのメリットを市、市民、市内事業者と共有し、協働して施策を進める必要があります。現在の取組と今後についてお示ください。
- 4、次世代育成支援対策推進法及び女性活躍推進法に基づく小平市特定事業主行動計画に係る取組として、女性がより意欲的に働くことができる職場環境の整備として女性職員のキャリア形成を図る研修や懇談会を実施していますが、どのような感想、意見があったのかお示ください。
- 5、小平市特定事業主行動計画は、働き方の改革を進め、仕事と家庭を両立することができる環境を整備することで、すべての職員が、その個性と能力を十分に発揮することができる社会への実現の一翼を担うことを目的としています。市職員のニーズや意見をどのように把握していますか。

上記のとおり、小平市議会会議規則第 57 条第 2 項により通告します。

2025 年 9 月 1 日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 さとう 悦子

受付番号【 】

26	25	24	23

— (/)